



ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！



この度は、弊団体の緊急支援マスク作成にご参加くださりましてありがとうございました。お作りいただきましたマスクは児童養護施設、障害者施設、高齢者施設へお届けいたしました。コロナウイルスという大変な中で、皆様からの温かいご支援を賜ることができ、とても良い経験となりました。

オンラインが増える時代ではありますが、人と人との心のつながりこそがボランティア精神であると強く感じた期間でもありました。私ども団体は今後も貧困による教育の格差と、被虐待児の人権擁護活動を文化教育活動を通して活動してまいります。

今後ともご支援よろしくお願い申し上げます。



ボランティアさんから、きもの笑福へのメッセージ

※一部抜粋



ボランティア活動の内容に感銘を受け、今回マスク作成のボランティアに参加いたしました。とってもきれいな生地で、楽しく作ることができました。一生懸命作りましたので、このコロナ禍の中の今、児童養護施設の方々のお役に立てれば幸いです。



少しでもお手伝いできればうれしいです！



離れていても、誰かを幸せにできればいいな、と心をこめて作りました。どんな子が使ってくれるかわからないけれど、このマスクをつけて、大変な時期でもHAPPYな気持ちで過ごしてくれたら嬉しいです。洗って何度でも使えるので、自分自身や周りの人の健康を守るようにぜひ身に着けてください。ずっと笑顔でいられることを祈っています。



コロナで大変な時期ですが、頑張ってください！応援しています！コロナが落ち着いたら顔を出しに行きたいです。ぜひまたやらせてください！



コロナ感染症の収束に少しでも役立ててくだされば幸いです。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

大切な時間をさいてご支援くださるボランティア様には本当に頭が下がるおもいです。皆様からいただいたお言葉には、ご自分のマスクでコロナウイルスにかかりませんように…という願いや、一人でも多く子どもたちのためになりたい…などといった温かいメッセージがたくさんありました。託された私達が責任を持ってその言葉をお届けしなければ、という気持ちになり私達が励まされた気がいたします。

これからもその志を持ってボランティアにご参加いただけたら、豊かで平和な日本社会が築かれていくと思います。今後とも一緒に活動をよろしくお願いいたします。





ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！



新型コロナ感染拡大の中、御寄付いただき大変感謝しております。
大切に使用させていただきます。
本当にありがとうございました。



ボランティアさんから、富士見あおぞら子ども食堂へのメッセージ ※一部抜粋



今はコロナウイルスが流行っているので、次亜塩素酸水を使って消毒して、子ども食堂を利用している方々に安全に食を楽しんでほしいと思い選びました。これからも子ども達が喜ぶ食事と子ども達の笑顔のために頑張ってください！



これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ



ボランティアさんは大切な存在です。
ボランティアさんなくして団体はありえませんが、
今後も活動が再開しましたらご参加お待ちしております。



調布 World Aid Team

(調布WAT)

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！

thank
★ you ★ 

中高生の方々から沢山ご寄付いただきありがとうございます。小さくなった衣類やもう使われなくなった文具など、子供に役立つと考えてくださったのでしょう。WATはフィリピンの奥地にある先住民族アエタ族の子ども達の教育支援をしています。彼等は大自然の中で暮らしているため、フィリピンの街中の人とは言葉が通じないのです。外部の人とコミュニケーションをとるために、ABCから英語を習い始めたところなのです。幼児用の英語の絵本を必要としています。日本語の本には英訳が必要になります。お陰様で沢山集まりましたので少しでも早く届けたいと思います。9/16に、大きな1メートル立方のボックスで送付しました。



ボランティアさんから、調布WATへのメッセージ

※一部抜粋

-  私は字を書いたり、絵を描いたりすることが昔からずっと好きだったので、私たちとは全く違った環境で全く違う生活をしている人々にも私が好きな字を書いたり、絵を描いたりすることを同じ文房具で楽しんでもらいたいと思いました。
-  フィリピンの子供たちについて、アエタ族についてあまり詳しく知らなかったのですが、今回ボランティアに参加させていただき、より興味を持つことができました。フィリピンの子ども達がのびのび過ごせる手助けが少しでもできれば幸いです。
-  今まであまりボランティア活動をしようと思ったことはなく、学校で行っているアデル献金しかやってこなかったもので、最初は宿題だから参加しようと思っていましたが、集めているうちに寄付の大切さや、誰かのために何かしてあげたいという気持ちに気づくことができました。
-  私と兄が大切に使っていた鉛筆です。フィリピンの方に喜んで使ってもらえたら嬉しいです。
-  このような機会を設けてくださり本当にありがとうございます。恵まれない子供や人々に何かできるというのは、自分でも素晴らしいことだと思いますし、素晴らしいと思い皆さんも活動していると思うのでこれからも頑張ってください。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

『ボランティアという言葉が今までは遠くに感じていたが、在宅でもできるということで近くに感じられた。今後何か自分でできることを見つけたい』『自分の使わなかったものが、他の子供に役立つことがうれしい』というように、“ボランティアが身近になった”とき、とても明るい希望を持ちました。特にWATは、昼間(11時～16時)オープンのお店なので、女性客(特にシニア?)が9割です。今回中学生の生徒さんが、特にフィリピンの子供たちへの関心を示してくださったことが何よりうれしいことでした。中1の生徒さんは『英語を習い始めたばかりですが英訳してみたい』と勇気をもって挑戦してくれました。今習っている勉強がそのまま役立つのです。どんなことにでも関心をもって体験していただきたいと思います。若い方々への参加に心からの感謝をお伝えしたいです。

調布市WATは「アジアの女性と子供たちのため」の誰にでもできるボランティア活動団体です。

【所在地】〒182-0024 調布市布田6-23-5



施設HP



ドナルド・
マクドナルド・
ハウス
ふちゅう

Keeping families close™

thank
you



ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！

今回このような形で思いがけずご支援をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。
ハウスは皆さまの寄付とボランティアで運営をしている病気と闘うお子さんとご家族宿泊施設であり、特に日々使用するトイレットペーパーなどの消耗品はいくらあってもよいくらいです。今回のボランティア体験が、皆さまのご記憶に残り、今後の生活に少しでも良い影響があれば嬉しいです。
この状況が落ち着いたらどうぞハウスへご見学くださいね。お待ちしております。

ふちゅうハウス
@dmh_fuchu

調布市市民活動支援センター様が「調布STAY HOME ボランティア」にご紹介くださり、中学生3名から日用品の寄付が届きました！👉心温かいメッセージも添えられていました❤️皆さんのお声がご家族にお届けしますね。ありがとうございました😊
#調布STAYHOMEボランティア



ボランティアさんから、ふちゅうハウスへのメッセージ

※一部抜粋



コロナウイルスの影響で、直接ボランティアをしに行くことはできなかったのですが、病気で苦しんでいる子やそのご家族の少しでもお役に立てばうれしいです。



病気と闘う子どもとその家族のための滞在施設があると知り、ぜひここに寄付をしたいと思いました。



私は、自治医大近くにあるドナルドマクドナルドハウスとちぎでお世話になったとき本当に快適に過ごすことができました。私たち家族だけでなく、他にもっとたくさんのご家族を笑顔にできるように応援しています。これからも頑張ってください。



滞在やご利用になるご家族のために、いつもありがとうございます。治療をする子どもにとっても心強いと思います。コロナ、きびしい天候ですが、利用者の皆様、スタッフの皆様の笑顔と幸せを心よりお祈り申し上げます。



誰かの力になればよかったと思います。貴重な体験をさせていただきありがとうございます。子ども達の回復を心より願っています。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ



施設の清掃から宿泊部屋のベッドメイク・利用者への対応など多くのことをボランティアさんにおねがいしていますので、ボランティアさんあってのハウスだと常に思っています。
年齢や背景が様々な方々ですので、時に色々なご意見を聞くことができたり、情報共有できたりするのはありがたいです。

もし今ボランティアに興味があり、活動をお考えでしたら、この状況が落ち着いたらまずは見学にいらしてください。まず体験ボランティアをしてみてご自分のイメージとすり合わせてから登録ができます。まずはやってみる。というので良いと思います。

ドナルド・マクドナルド・ハウスは病気と闘う子どもとその家族のための滞在施設です。
【所在地】〒183-0042東京都府中市武蔵台2丁目9-2東京都立多摩・小児総合医療センター宿舎棟（けやき寮）1階



施設HP



ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！



多くの参加団体の中から、フードバンク調布を選んで食品のご寄贈をいただき、本当にありがとうございました。おかげさまで、約12キロの食品が集まりました。お預かりした食品は、市内の困窮家庭や非営利団体への支援に使わせていただきます。また、フードバンク調布では、長期休み中の給食のない期間に、子ども達の食事に困る経済的に厳しい家庭への食糧支援も行っており、その活動にも使わせていただく予定です。食品の寄贈に加え、「わたしのきもち」コメント欄にフードバンク調布に対する温かいご支援の言葉をたくさんいただき、スタッフ一同とても励まされました。ありがとうございました。



ボランティアさんから、フードバンク調布へのメッセージ

※一部抜粋



日本に貧困があるとは思っていませんでしたが、すごく身近なことだと知ったので、解決法を考えるために頭の片隅に置いて勉強していきたいと思いました。



今回、食品仕分け作業はできませんでしたが、今後必要に応じて、また食品を集めてお届けできればいいと思います。その時々で足りない物や募集しているものなどをHP等で確認できたりするとありがたいです。私の周りにもこの活動の輪を広げていきたいです。



この度はボランティアに参加させていただきありがとうございます。
私が寄付した物が誰かの手に届くといいと思います！よろしくお願いします。



困っている方達に届けていただけるよう、よろしくお願いします。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

フードバンク調布では、現在33名の正会員がボランティアとして登録しており、交代で週2回、事務所兼倉庫にて、食品の受取、仕分け、収納、運搬の手伝いなどの活動をしています。また、上記の長期休み中の食糧支援等を行う時には、準備などに追加で人手が必要となります。私達団体の活動は、全てボランティアの方々によって支えられています。現在はコロナ禍の下、最小限の人数で活動していますが、通常はみんなで集まり和気あいあいと活動する団体です。コロナ終息の折には、是非一度見学においでください。生活困窮者支援とフードロス削減という社会的課題を考える機会にもなるかと思います。また、今回同様、食品寄贈によるボランティアも大歓迎です。市内7か所に常設ボックスがあり、いつでも食品を受け付けています。詳しくはホームページをご覧ください。

フードバンク調布は、家庭や企業で使われずに廃棄されてしまう賞味期限内の食品を集め、必要としている方々へ無償でお渡しする活動をしている団体です。
月曜・木曜10：00～15：00 サレジオ修道会ユースセンターにて活動しています。



施設HP

しばさき彩ステーション

～みんなで作る みんなの居場所～

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！

thank
★ you ★



可愛い、そして分かりやすい三密の注意の説明にも配慮しながらのポスターに感動しました。有難うございました。ポスターの作者さんが描いている風景を想像しながら、毎日眺めています。

また、手作りマスクもとても重宝しています。

しばさき彩ステーションには沢山の利用者が毎日訪れます。中には、うっかりマスクを忘れて来られる方もいます。

今回、寄付してくださったマスクを活用して、地域の方に有難がられています。

有難うございました。



ボランティアさんから、しばさき彩ステーションへのメッセージ

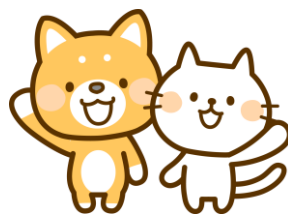
※一部抜粋



今、このようなコロナの時代で大変だと思います。しかしこのような中でも頑張って支えてくださっていて本当にありがとうございます。これからもコロナで忙しいと思いますが頑張ってください。



コロナに負けずこれからも頑張ってください！



これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ



しばさき彩ステーションの活動に参加されているボランティアの方の目的や活動は様々です。

自分だったらこれなら出来る、こういう事を一緒に学びたいと、お互いに楽しく、力を出し合っていく事が地域に関わり続けるコツです。コロナにより活動にも変化があり、逆に今まででは関われなかった地域の子供たちや若いお母さんにもボランティアをしてもらっています。

しばさき彩ステーションにも是非遊びにいらしてくださいね。



しばさき彩ステーションは、空き家を活用した多世代交流の地域の居場所です。

【所在地】〒182-0014 東京都調布市柴崎1-64-9



Facebook

こんぺいとう子育てひろば



thank
you

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました!

今回は中学生・大学生のボランティアさんたちがおもちゃを制作してくれました。初めてのボランティア経験だったのではないかと思います。今後の一歩になってくれると嬉しいです。作って頂いたものは、タペストリーに付けるモミジとイチョウです。これから秋の趣が感じられて、なかなかいい感じです。他にはパネルシアター「犬のおまわりさん」「はたらくるま」です。おはなし会のレパートリーが増えて助かりました。ありがとうございました。



ボランティアさんから、こんぺいとう子育てひろばへのメッセージ

※一部抜粋

このコロナが流行していて対策など忙しい時期であったとは思いますが、足を運んでくださりほんとうにありがとうございました。あまり上手には作れなかったかもしれませんが、使っていただけると嬉しいです。

コロナの中で、自分にも手伝える活動・ボランティアがあることがわかりました。

子どもたちと遊んだり話をするのが好きなので、手作りのおもちゃを寄付できるという点に惹かれ参加させていただきました。微力ではありますが、子どもの成長や子育てに日々奮闘されている大人の方々、地域の方々のお力添えになりましたら大変うれしく思います。このご時世ではありますがおもちゃを使用して楽しんでいただけることを願っております。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

私たちの団体では、近隣の高齢者手芸サークルなどから、手作りのおもちゃを作ってもらったりしております。また、ひろばに関心のある方などが見学に来られたり、遊んで行ったりなどもあります。ボランティアさんに支えられ、盛り上げられて活動を進めています。大変ありがたいです。いろいろな団体と繋がりもあり、大事にしています。「子育てひろば」「高齢者サロン」「居場所づくり」などに興味のある方、ボランティアは自分の視野が広まり、いろいろな視点から自分を見つめたり、友達が広がったりします。一歩踏み出してみませんか？お待ちしております。

楽しい企画があったら教えて下さい。一緒につくっていきましょう♡



こんぺいとう子育てひろばは、地域で子育てする親子を、地域で暮らす人で応援していく場所です。



Facebook

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました!



調布市内の中学に通学している方から英語の参考書(新品)をいただきました。当初には個々の様々な事情により学校に行くことのできない利用者がいます。調布市指定の教科書に沿ったものをいただき、学習希望の利用者がボランティア講師とともに大切に使用させていただきたいと思っております。ありがとうございました。



ボランティアさんから、Kiitosへのメッセージ

※一部抜粋



色々な事情で勉強ができなかった人たちを少しでも助けてあげたら良いと思います。これらの参加書を有効に使っていただけたら良いと願っています。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

当団体はボランティアの方によって支えられ活動しております。コロナ禍ということもあり人数は減少していましたが、それでも50名くらいの方が毎日入れ替わりながら支えてくださっています。食事提供支援の方は限られた食材を工夫しながら、バランスのとれたメニューを考えてくださったり、時には手作りのお菓子を作ってくれます。利用者の笑顔が一番と皆さん張り切ってくださいます。

コロナ禍だからと今まで以上に掃除や消毒をこまめにしてくださる方もいます。ボランティアのお力添えが一番の原動力です。ぜひ一度見学にいらしてください。

週に1回1時間程度から、皆さんご自分のご都合優先でお手伝いくださっています。ご連絡をお待ちしています。

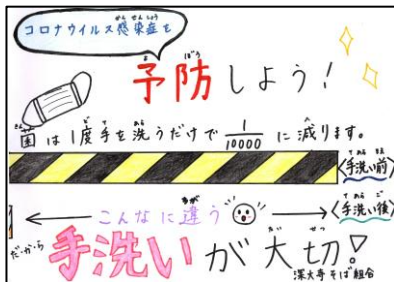


深大寺そば組合

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！



今回、夕涼み会が中止してしまっ、ボランティア活動をお願い
できることからコロナ対策のポスターをお願いしたところ、3通
のポスターをいただきました。深大寺奉賛会30店舗に貼らせて
いただいて来店するお客様に見ていただいています。



ボランティアさんから、深大寺そば組合へのメッセージ

※一部抜粋



いつも美味しくお蕎麦を食べさせていただいています。コロナウイルス感染予防のためあまり食べに行けなくなりました。なのでこんな形ではありますが協力できたらな、と思いポスターを作らせていただきました。小さな頃から食べていた深大寺のお蕎麦が大好きです。これからもたくさん食べに行きます。



コロナウイルスが落ち着いたら、ぜひイベントの手伝いにも参加したいです。早く日常に戻れるよう、少しでもポスターが力になればうれしいです。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

当組合は、夏に行われる夕涼みの会にボランティアをお願いしております。
皆浴衣姿で様々なブースのお手伝いを積極的にやってくれて、我々組合員だけではまかなえないものを助けてもらっています。
昔遊び、浴衣、様々なブースで夏の涼を感じながら2日間充実した時を過ごせると思います。ぜひ開催される折には応募してみてください。



次世代につないでいく「まちづくり」に一步前進できるよう、地域のもともとある自然や風土を活かし、地元のみなさまと協働しながら新たな魅力を提案する事業を開催します。



Facebook

きぼうの家

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！

thank
you



タオルや雑巾、空き缶のご寄付ありがとうございます。
タオルや雑巾は新型コロナウイルス感染予防のための消毒と、
施設内清掃に数多く必要としているため助かりました。
また、空き缶も利用者の作業活動として役立てることができました。
今後も、ご寄付お待ちしております。



調布社協イメージキャラクター
『ちょビット』

ボランティアさんから、希望の家へのメッセージ

※一部抜粋



この度はボランティアをさせていただく機会を作ってください、ありがとうございます。
私の支援が少しでも役に立てれば、と思います！



本来ならば直接行ってお手伝いしたいのですが、このご時世でこんな形になってしまいました。
少しでも役に立てれば、と思っています！



中学生が社会のためにできることは少ないと思いますが、個人の可能な範囲を皆さん
が広げてくだされば、支援の輪は大きくなると思います。これからも、活動を頑張っ
てください。物資収集など、手伝ってくれる人が増えるよう祈っています。

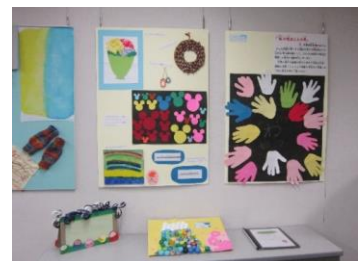


運動部に入っていたので、力仕事などでもお手伝いします！よろしくお願いします！

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ



ボランティアさんは、気軽に施設に足を運んでくださり、
活動等で手伝っていただくことも多く、施設では欠かせない
方々となっています。
是非、気軽に施設に立ち寄ってみてください。



希望の家 手作り展



きぼうのいえ

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！

thank
★ you ★



抵抗力の弱い利用者さんが感染しないように細心の注意を払っていますが、外出の取り組みや地域の方々と触れ合えるイベントなどは、軒並み中止になっています。そのような中、ステイホームボランティアの取り組みに参加した方々のお手紙を読みますと、繋がっているんだなと勇気をもらえました。いただいた手作りマスクや雑巾は、有効に使わせていただきます。



ボランティアさんから、希望の家深大寺へのメッセージ

※一部抜粋



私が通っていた中学校に障害のある子のクラスがあり、いつかはそのような方の支援についても学んでみたいと考えていました。コロナウイルスによって今年は実際に会うような形でのボランティアは難しいと思いますが、いつかは実際に会っての活動もしてみたいと思います。



希望の家さんのHPを拝見させていただきました。製品が綺麗だと思いました！特に七宝焼きはデザインが豊富で少しずつ模様が違うところも素敵だと思いましたし、マフラーやポーチなどもとてもかわいらしく、また一針一針丁寧に編まれていることに驚きました。私は家庭科部に所属しているのですが、なかなか3年たった今でも上手に編めないことが多いので、これらの製品を見てもっとうまくなりたいと思いました！



今、とても大変な時期だと思いますが、その中でお仕事をしてくださりありがとうございます。雑巾2枚という少ない寄付なのですが、少しでもお力になれたらうれしいです。暑いので、お体にお気をつけて頑張ってください。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ



ある意味、障がいのある方が施設に集まることは、一般社会との隔たりを作っているというか健常といわれる人たちとの垣根を高くしていることかもしれません。

だから施設で働く職員は、なるべく地域の方々との触れ合いの時間を大切にしています。その第一歩はボランティアさんとの関わりです。様々な形のボランティア活動がありますが、障がいのある方とお会いする機会がありましたら是非笑顔で接してください。

そこら辺の人と何ら変わりがないことがわかりますから。



調布社協イメージキャラクター
『ちょビット』

希望の家は、知的障がいのある市民に、日常生活の支援や介護、創作的な活動や生産活動の機会を提供する施設です。

【所在地】〒182-0033調布市深大寺北町5-6-1



施設HP

調布八雲苑

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！



4名の方から、手作りの指先リハビリ用具や手作りカレンダー、切り絵などの寄付をいただきました。ありがとうございます。利用者のリハビリに使わせていただきます。



ボランティアさんから、調布八雲苑へのメッセージ

※一部抜粋



作成する際、使用する皆さんのことを考えながらどうしたらもっと楽しく利用できるか自分なりに工夫しました。コロナ禍で直接お会いできず寂しいですが、グッズで楽しくレクをしていただければ幸いです。



楽しめるよう気持ちをこめて制作しましたので、お使いいただければ幸いです。



手作りで壊れてしまうことがあるかと思いますが、大切に使うとうれしいです。



今は、新型コロナウイルス感染症によって花火を見に行くことが少なくなっています。そんな今だからこそ、折り紙の花火で少しでも花火を見た気分になってもらえたらうれしいです。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

調布八雲苑には、大勢のボランティアさんが活躍されています。

洗濯物をたたんでくれる方、お茶出しをしてくれる方、庭の草むしり、習字や陶芸などをしてくれる方…etc

いつも利用者にやさしく接してくれ利用者も喜んでいますが、職員もとても助かっています。ボランティアをしたいと考えている方は、現在は新型コロナウイルス感染症流行のため新規のボランティアさんは受けていませんが、落ち着きましたら体験や見学もできますのでお電話ください。

調布八雲苑は、特別養護老人ホームとして要介護が高い、あるいは介護を必要とする認知症高齢者をお預かりし、また、ショートステイ（短期入所）、デイサービス（通所介護）をはじめ、地域包括支援センター、居宅支援事業も行っています。

【所在地】〒182-0033調布市八雲台1-5-5



施設HP

調布災害フォトボランティア (調布SPV)

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました!



「調布SPV」の活動は、昨年10月に発生した台風19号によって浸水被害を受けた8軒分、概ね25000枚の写真を預かり洗浄し、ご家族にお返しする活動をしています。昨年11月2日スタート、2か月は浸水被害によりバクテリアに侵食された写真を繰り返し乾かし汚れを落とす段階で、皆さんからご寄付していただいたメラミンスポンジやヒートテックは欠かせない必需品。皆様から寄付していただきましたので、汚れを落とし色鮮やかになった写真をご家族のもとへお返しすることができますと思います。ご寄付、ありがとうございました。



ボランティアさんから、調布SPVへのメッセージ

※一部抜粋



好きに使ってください。皆様のお役に立てると嬉しいです。



自分で何か作ったというわけではないですが、必要でないものを必要としている人の元へ届けることはとても重要であると思いますので、使っていただけると幸いです。



今年度は寄付という形になってしまいましたが、少しでもお役に立てたら良いな、と思います。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

浸水被害にあった思い出いっぱいだった写真・アルバムをご家族に届けたい！
こんな思いでつながった心優しき調布SPVメンバー7名は新たに茨城からの写真洗浄を10月からスタートします。
活動日につきましてはまだ未定です。
染地ボランティアコーナーまでお問合せ下さい。



令和元年台風19号で浸水被害にあった、写真・アルバムを洗浄して、持ち主の方にお返しする活動をしています。染地地域福祉センター染地ボランティアコーナーにて活動しています。
染地ボランティアコーナー(染地3-3-1) 042-481-3790

ボランティアグループ 小さな手

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！



「小さな手」の活動は、調布で一番古い特別養護老人ホーム「調布八雲苑」へ市民の皆さんから寄付していただいたタオルを半分に切り、切り端がほすれないよう、また、高齢者の肌に優しい清拭になるよう、一針一針思いを込めて縫っては届けています。最近、タオルの寄付が少なくなっているため、今回みなさまからタオルを寄付していただき、非常に助かりました。早速縫って「八雲苑」「神代の杜」に届け、とても喜んでいただきました。「小さな手」の活動は今年24年を迎えます。60代で活動に参加されたボランティアさんも、気づけば80代に。活動を通じて出会ったボランティアさん達はとっても仲良しで、元気いっぱい活動を続けています。どうぞ遊びにいらしてください。

ボランティアさんから、小さな手へのメッセージ

※一部抜粋



新型コロナウイルス感染拡大の影響で様々なことが大きく変化したと思います。自分たちができる行動をしてよりよい生活を目指していきましょう。共に頑張りましょう。



コロナ禍の中でも人々の役に立ちたいと思い、このボランティアに参加しました。看護学科のため、患者さんのためになるようなボランティアをしたいと思い、清拭用タオルを寄付させていただきました。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

コツコツと手縫いで清拭を縫い、調布八雲苑へ寄付する活動も24年。皆さん高齢者になってきました。もっぱら今の悩みは後継者問題。どうぞお時間に余裕がありましたらお手伝いにいらしてください。

月2階、第1・3火曜日10：00～12：00
染地地域福祉センター内ボランティア室で活動しています。



タオルで清拭（せいしき）、雑巾、足拭き等を作り、高齢者施設へプレゼントしているボランティアグループです。染地ボランティアコーナーを中心に活動しています。

課外のあらいぐま



thank
you

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！

多くの方よりヒートテックをご寄付いただきありがとうございました。
写真洗浄のことも知っていただくことができ、嬉しく思います。
どれも状態のよいものばかりで大切に使用させていただきます。
水害等の泥水で汚れてしまった写真を水洗いしたあと、10cm四方にカットしたヒートテックにエタノールを浸み込ませてさらに汚れを拭き、仕上げます。持ち主の方にお戻しした際、預けた時には想像できなかった綺麗さに大変喜ばれています。
ご支援に支えられ、活動が成り立っております。誠に感謝申し上げます。



ボランティアさんから、課外のあらいぐまへのメッセージ

※一部抜粋



着古したもので、ヒートテックが写真洗浄に再利用できるとは知りませんでした。
最近よく大雨や洪水のニュースを目にします。直接現場を訪れてボランティアすることはできなかったで、無力感を感じていたところ、写真洗浄ボランティアを見つけました。
こうして私が寄付した物がお役に立つのならとてもうれしく思います。



写真を水洗いし、綺麗にしているという活動内容を見たとき、非常におもしろいなと興味が沸き応募しました。コロナの影響で寄付くらいしか参加できませんが、機会があれば写真の体験もしてみたいです。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

課外のあらいぐまでは、毎回10名ほどのボランティアさんで活動しています。
泥水に浸かってしまった写真は細菌の影響で日に日に画像が消えていってしまうためなるべく早くアルバムを乾かしたのちに写真を剥がし、水で洗ったり拭いて綺麗にしていく作業となります。ボランティアの皆さんは和気藹々とした雰囲気の中でおしゃべりを楽しんだり、写真の洗い方についてお互い相談したり、片付けなどを協力し合いながら進めています。東日本大震災で津波に流された写真を洗浄してきましたが、昨今の台風や大雨などの風水害でも多くの写真が濡れてしまい、(同様の活動は全国にあります)まだまだ長い活動となります。写真はお金では買い戻せない、その方の歴史そのもの。
被災地に行かなくとも遠隔でできる写真洗浄ボランティア、大切な思い出を救う作業をしてみませんか？お子様から高齢の方まで、どなたにでもできる簡単な作業です。
おひとりでも多くお越しいただけますとそれだけ多くの写真の洗浄が進みます。おひとりの力は大きいです。
活動スケジュールはブログやツイッターにてご確認ください。ご参加をお待ちしております。見学も可能です。

水害等で汚れてしまった大切な思い出の写真を綺麗に洗い、持ち主の方へお戻しする活動です。



ブログ



Twitter

子ども家庭支援センター



すこやか

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！

thank
you



すこやかでは、お子さんが使うおもちゃや事務所、館内の手すりやドアノブなどいたる所を清潔に保つため、消毒用のウエスを募集しておりました。
毎日たくさんのおもちゃと広い範囲を消毒するため、ウエス不足に悩まされていました。
そんな中、調布STAYHOMEボランティアを通じて、多くのご寄付をいただき、大変感謝しております。
ありがとうございました！



ボランティアさんから、すこやかへのメッセージ

※一部抜粋



子供を持つ親も仕事をする現在、子育てのサポートは必要不可欠なものだと思います。
新型コロナウイルスが流行している今でも、安心して子供を預かったり、一緒に遊んだりできるようぜひ使ってください。



子ども家庭支援センターすこやかさんのボランティアに参加することができてうれしいです。
寄付した物品が少しでもお役に立てればと思います。



自分が寄付したものを少しでも役立ててもらえたらうれしいです。



今回、ウエスを寄付させていただきました。このようなご時世ですが、すこやかさんで子ども達が安全に、そして安心して過ごせるよう、このウエスを活用していただければ嬉しいなと思っています。今回はありがとうございました！

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ



すこやかではボランティアさんにひろばやイベントの見守りをお願いしております。
また、読み聞かせや手遊び、ダンスなどの特技をお持ちの方は“お楽しみタイム”で披露していただき、すこやかに遊びに来る親子さんが楽しく過ごしていただけるようお手伝いいたしております。(現在は新型コロナウイルスの影響で事業を一部縮小しております。)
すこやかでは随時ボランティアを募集しておりますので、
興味のある方は是非一度すこやかへご連絡ください！



子ども家庭支援センターすこやかは、子育てを支援するためのさまざまな事業を行う総合施設です。

【所在地】〒182-0022 東京都調布市国領町3-1-38ココスクエア 2F



施設HP



thank
you

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！

☆クリーンアップ仙川！にご参加いただきありがとうございました。
街の掃除は、いかがでしたでしょうか？

☆掃除用手袋の寄付ありがとうございました。早速、クリーンアップ
にて使用させていただきました。子どもたちも頑張りました。

☆せんがわ緑化部に紫蘭のご寄付ありがとうございました。
仙川第二なかよし広場に植え込みさせていただきました。
花をシェアするグリーンコミュニティをこれから創っていきたいです。



ボランティアさんから、グッドモーニング調布！へのメッセージ

※一部抜粋



地域清掃で役立てていただければ幸いです。暑い中での清掃は大変かと思いますが、頑張ってください。調布市の大学に通うものとして、私も地域美化に努めていきたいです。



すこしでも調布の町をきれいにできればと思います。



ボランティア活動の経験が少ないですが、地域の為に活動したいと考えております。
宜しくお願いいたします。



兵庫県で育てていた植物を株分けして大きくしました。
仙川で育つのも面白いと思いました。多年草なので、毎年花を咲かせ、街に花を添えることが
できれば幸いです。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

グッドモーニング調布！にとってボランティア
さんは仲間、同志です。

取りあえず、何でもよいので興味のある分野で
やってみるということが大切だと思います。
そこから、必ず新しい世界が広がります。
新しい視点、新しい繋がり、新しい自分。



グッドモーニング調布！は調布市に誰もが参加できるグリーンコミュニティを創るため、朝活としての地域清掃、地域緑化、みつばちプロジェクト(養蜂スクール)を実施しています。



HP



Facebook



Twitter

調布市立 上布田保育園

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！



すてきな絵本の提供、ありがとうございました。
どれも手の込んだすばらしいものばかりで、作り手の皆さんの
思いが強く感じられ、とてもうれしく感じています。
子ども達と楽しく使わせていただきます。



ボランティアさんから、上布田保育園へのメッセージ

※一部抜粋



保育園には幅広い年齢の子ども達がいて、絵本を作成するときに対象年齢をどこに合わせるか、年齢によってどの程度発達しているのかということを考える良いきっかけとなりました。貴重な経験を提供してくださり、ありがとうございました。喜んでいただけると幸いです。



コロナ禍の中、毎日様々なことに注意しながら働いていらっしゃる皆様に心から感謝を申し上げます。今回は2冊の知育絵本を作りました。少しでも子ども達によろこんでもらえるとうれしいです。布で作成したので小さい子に安全だと思います。そして夏休みの間に私自身楽しんで作ることができたので、また機会があれば参加したいです。



すこしでもこの絵本を使って遊んでもらえたらうれしいです！指先の運動や数など頭の運動のページも作ってみたので、色々な遊び方で楽しんでください！コロナウイルスで色々大変ですが、先生方や小さい子供たちも体に気を付けてください！！



行事作法や、野菜に関する知識を学習しながら楽しめるような紙芝居を制作しました。野菜にはマグネットを貼ってあるのでうまく活用しながら子供参加型の紙芝居にいただけると幸いです。この紙芝居を用いて素敵な時間を過ごしていただけると嬉しいです。私自身も貴重な体験ができた本当に良かったです。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

人のために何かしたい、役に立ちたいという思いは、これからの人生においてとても大切なことだと思います。人のために動くということは、やがて自分の財産になると思います。今後も私たちの運営を支えてくださる縁の下の力持ちとして、ぜひとも力や知恵を貸してもらえると嬉しいです。
地域の中でのつながりとしても、今後も期待していきます。

調布市が最初に民間委託した元都立保育園という歴史ある保育園です。開園以来今日まで、子どもたちが楽しい会話をかわし、笑いが満ちている保育園であるよう職員一同願っています。子どもたちにとって私達が、家族の次に好きな人になれるように、日々努力しています。【所在地】〒182-0021 東京都調布市調布ヶ丘1丁目20-1



施設HP

深大寺児童館

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！

thank
you ★ ★

この度は、STAYHOMEボランティアとして、衛生物品をいただきありがとうございました。
また、パペット人形も作成していただき、大変だったと思います。お忙しい中、一生懸命作成してくださったのが伝わってきました。
早速、乳幼児が集う「子育てひろば」の中で使わせていただきました。



ボランティアさんから、深大寺児童館へのメッセージ

※一部抜粋



児童館に遊びに来た乳幼児さんのために、クマのパペットを作成しました。
ミシンではなく、手縫いで作成したので、縫い目が均一ではなくなりましたが、一生懸命作成したので使っていただけると嬉しいです。



スタッフの方も含め、ご自愛ください。熱中症に気をつけてくださいね。



たくさん使っていただければ幸いです。



少しですが、お役に立てれば幸いです。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

昨年までは、ボランティアに来てくださることで、児童館の様子や子供たちと関わっていくことの楽しさや難しさを体験してもらいました。また事業の準備やお手伝いをしてもらい助かっていました。今回、コロナ禍の中での新しいボランティア活動でしたが、積極的に関わってくださり、うれしかったです。児童館のこと、忘れないで見えてくださる人がいることで、私たち職員も、励まされました。
特に手作りの「パペット人形」は忙しい中、一生懸命作ってくださったことが伝わってきて、心が温くなりました。職員みんな感謝の気持ちでいっぱいです。
今は、どの施設も「できることをしていく」しかないなので、これからもみなさんと一緒に頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。

児童館は0歳から18歳までの人が利用できます。
学校がある午前中は乳幼児がたくさん遊べる子育てひろばを開催しています。
地域の親子が来館しています。

【所在地】〒182-0012 東京都調布市深大寺東町5丁目14-1



ウェブサイトHP



ドナルド・
マクドナルド・
ハウス
® せたがや

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました!



日用品をお送りいただき、ほんとうにありがとうございました。
お送りいただきました寄付品は、ハウス内で大切に使用させていただきます。
また、ハウスの活動に興味を持っていただき、大変嬉しいです。これからも、病気のお子さんとご家族のために、温かなご支援をよろしくお願いいたします。



ボランティアさんから、せたがやハウスへのメッセージ

※一部抜粋



色々なものを買すぎてしまっていて、もったいないなと思っていたので、是非使って頂きたいと思っています。少しでもお役に立てればうれしいです。



少しでも役立ててもらえたらうれしいです。



今年度は、寄付という形となってしまいましたが、少しでもお役に立てたら良いな、と思います。



滞在や、ご利用となるご家族のために、いつもありがとうございます。
治療する子どもにとっても心強いと思います。コロナ、厳しい天候ですが、利用者の皆さまの笑顔と幸せを心よりお祈りしています。

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

私達の団体では、その活動に於いて、ボランティアさんの力がとても必要であり、そして重要な部分です。
それは、ただ単に、人手が必要だからという事ではなく、ボランティアの皆さんの、温かなそしてやさしい気持ち、ハウスを利用されるご家族に伝わり、ご家族の方々が、ホッとできる場所と時間を作ってくれている存在となっているからです。
コロナ禍で、未だ以前のような活動ができませんが、コロナが落ち着いたら、是非、ハウスにいらして下さい。

ドナルド・マクドナルド・ハウスは病気と闘う子どもとその家族のための滞在施設です。
【所在地】〒157-0074 東京都世田谷区大蔵2-10-10



施設HP

児童養護施設調布学園・第二調布学園



ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました!



家庭の事情があり、家族と離れた子ども達が集団生活している施設です。幼児さんから高校生もしくは措置延長した社会人まで生活しているので今回は幼児さんや小学生が学校で使う防災頭巾や縄跳び入れ、ティッシュケースなども作っていただきました。ありがとうございます。大切に使用させていただきます。



ボランティアさんから、調布学園へのメッセージ

※一部抜粋



子ども達の役に立てていただけたら幸いです。不手際があったら言っていただければ、次から気をつけられますのでお願いいたします。何かお役に立つことがあったら協力いたします。



学校経由でこの活動を知り参加しようと思いました。家にあったものが役に立っているところを想像するだけでうれしいので、使っていただけるとありがたいです。



園児が喜んで使ってくれるといいなあ



これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

私たちの施設は多くのボランティアの方々に関わっていただいています。コロナの緊急一時宣言時などは、子ども達を感染から守るために、一時期ボランティアさんの受け入れを中止していたこともありましたが、今は子ども達にも普通に通学しているので、ボランティアさんの受け入れは再開しています。ただ、検温・自己の体調管理の徹底をお願いしております。多くの方々是个別の学習ボランティアを担っていただいています。子ども達にとっては学習を教えていただく以上に気持ちの面で寄り添っていただき大切な存在となっています。いつもありがとうございます。

調布学園は、2歳から高校生までの子ども達が生活している児童養護施設です。児童養護施設なので、子ども達が安全で安心して暮らせる施設運営を心掛けています。
【所在地】〒182-8533調布市富士見町3-18-1



施設HP

切手整理ボランティア すたんぷあくろす

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！



いつも使用済み切手を持ってきて下さりありがとうございます。
大切に持ってきて下さった切手により、微力ですが市民の皆様のお役に少しでも役に立ちます様に、とボランティア仲間も丁寧に作業させていただいております。



ボランティアさんから、すたんぷあくろすへのメッセージ

※一部抜粋



家にあった切手が、少しでも世の中に役立つといいなと思います。
この度は大変お世話になりました。



好きに使ってください。皆様のお役に立てると嬉しいです。



これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ



一週間に一度の作業日ですが、活動中は手は動いて口は楽しい会話が始まり大体、政治、芸能等それも笑いの出ることばかりの会話で、ボランティアさん達は家に居ると笑顔を作ることさえなく、それだけでも活動日が楽しいと話されています。

その作業内容は、使用済み切手を通常・記念・外国の3種に仕分けします。仕分けしたのは1000枚1束にします。現在はここまでの作業です。

毎週その繰り返しの為、慣れますと上記の様に楽しく語らいながらで、どうぞ、この作業と雰囲気に興味のある方はぜひ参加してください。



すたんぷあくろすは、市民活動支援センターはばたきにて、毎週木曜日に切手整理の活動をしているボランティアグループです。

きれいになった切手は、業者に買取をしていただき、市民ファンド『えんがわファンド』の大切な原資になっています。



ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！



紙コップをいただきました。
ハロウィーンの手作りシールもいただいて、デコレーション
しました。



ボランティアさんから、こども食堂かくしょうじへのメッセージ ※一部抜粋



子ども達が楽しい時間が過ごせるよう、工夫をされながらの活動ありがとうございます。
こども食堂かくしょうじさんの温かい雰囲気が伝わってきます。
これからも頑張ってください！

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ

こども食堂かくしょうじでは、感染拡大防止のため現在も通常の食堂開催を自粛しています。ただし、月に2回子ども向けの遊び場を開き、フードパントリー（食品の配付）などを実施しています。
毎回10名ほどのボランティア・スタッフが集まり、食品や景品・お菓子の仕分けとセット、レクリエーションゲームの準備、受付での消毒・検温、子どもたちの誘導案内などを、手分けしておこなっています。
10代、20代の学生さんから50代、60代の方まで、ボランティアの皆さん、子どもたちと遊べる時間を楽しみにしながら活動しています。
ボランティア同士はフラットな関係で、和気あいあいとしていますので、長く継続している方が多いです。
興味のある方はぜひ一度見学にいらしてください。



こども食堂かくしょうじでは、手づくりの美味しい食事をみんなと一緒に食べます。
毎月2回 第1・第3木曜日
【所在地】〒182-0033東京都調布市富士見町1-35-5



施設HP

ボランティアさんから、こんなご寄付をいただきました！



この度は、素晴らしいフェイスシールドを作成していただきありがとうございます。大きな病院では新型コロナの患者と日夜対応している医療従事者の方もいらっしゃいます。一方、地道に診療所に対応している開業医や地元の病院もご

ざいます。調布市PCRセンターは開業医など地元の医師が診療所の診察の他にセンターに出勤して検査に対応しております。

私たち医師会の活動に目を向けて更に応援までしていただき誠に有り難く思っております。

PCRセンターを続ける「力」となりました。

ありがとうございます。



ボランティアさんから、 調布市医師会・調布市PCRセンターへのメッセージ



PCRセンターで働く医療従事者の方々が、感染のリスクを抱え、大変な思いをされながらも私達を集団感染から防いでくださったり、感染の状況を伝えてくださっている事に、本当に感謝しています。

フェイスシールドを製作しましたので、微力ですが使っていただけたら嬉しいです！

これからボランティアを始めたい皆さんへの応援メッセージ



ボランティアの方には感謝の言葉しかございません。

9月は患者数を見る限り8月上旬よりはやや落ち着いている印象はありますが収束はまだまだ先のようです。

どなたでも新型コロナにかかってしまう可能性をもっているかもしれません。

どの年齢の方もご自身の健康に十分ご注意くださいとお過ごしいただきたいと思います。

フェイスシールドはとっても大切です！！

新型コロナウイルスは、まだ全て分かっていない疾患です。

そのため私たちは患者様と接するときには様々な方法で自らを守っています。

どこからウイルスが入りやすいのかも十分には解明されていないため、フェイスシールドは大きな力強いアイテムの一つです。

これがなければ安心して仕事ができません。

